

KPI の進捗状況について（大学改革・イノベーション）

本資料は、「日本再興戦略」及び「『日本再興戦略』改訂 2014」（以下「戦略」という。）に掲げられた KPI の進捗状況を内閣官房日本経済再生総合事務局においてまとめたものである。

- 「KPI」の欄は、戦略の中短期工程表に掲げられた KPI を記載。
 - 「主担当省庁」の欄は、施策群ごとに設定された KPI の実現に特に関わる省庁名等を記載。
 - 「KPI の出典」の欄は、KPI の数字の根拠となる統計名、調査名等を記載。
 - 「最新の数字」の欄は、KPI の最新の数字を、時期（カッコ書き）とともに記載。
 - 「KPI の進捗」の欄は、以下の区分により内閣官房日本経済再生総合事務局において整理。
 - A：目標達成期間に対する経過期間の割合以上に、KPI が目標達成に向けて進捗しているもの
 - B：Aほど KPI が進捗していないもの
- F：施策の実行自体が KPI となっており、年度ごと施策の実施状況を確認するもの
 （KPI の例）遅くとも 2020 年を目途に電力システム改革を完了する。

N：今後、データが得られるため、現時点で評価困難なもの（今後、データが得られ次第評価を行う）
- 「KPI の進捗の詳細」の欄は、「KPI の進捗」の評価の理由等を記載。

雇用制度改革・人材力の強化
施策群：大学改革

整理 No.	KPI	最新の数値	KPI の進捗	KPI の進捗の詳細	KPI の出典	主担当省庁
23	・今後 10 年間（2023 年まで）で世界大学ランキングトップ 100 に我が国の大学 10 校以上が入ることを目指す。	Times Higher Education 誌 “World University Rankings”2013-2014：2 校 Times Higher Education 誌 “World Reputation Rankings”2014：5 校 QS 社（Quacquarelli Symonds Ltd） “World University Rankings”2013	N	昨年 11 月に国際水準の教育研究の展開、積極的な留学生支援、人事・給与システムの弾力化、ガバナンス機能の強化等を内容とする「国立大学改革プラン」を取りまとめた。 「スーパーグローバル大学創成支援事業（26 年度予算：76.5 億円）」を新設。公募・採択を経て、本年秋までに、国際化を徹底して進める大学を重点支援。 なお、上記を含めた具体的な取組は、2014 年度から開始されており、現段階での評価は困難である。	Times Higher Education “World University Rankings”、 “World Reputation Rankings”、QS “World University Rankings”、上海交通大學 “Academic Ranking of World Universities” 等	文部科学省

		: 6 校 上海交通大学 “Academic Rankings of World Universities” 2013 : 3 校				
24	・ 10 年（2023 年まで）で 20 以上の大学発新産業創出を目指す。	—	N	昨年 12 月に成立した産業競争力強化法において国立大学法人等から大学発ベンチャー支援会社等への出資を可能とする制度が創設され、本年度から施行された。 既に産業競争力強化法の規定に基づき、大阪大学及び京都大学より、大学発ベンチャー支援会社の設立に係る計画（特定研究成果活用支援事業計画）の認定が行われているところ。今後、国立大学法人法に基づき、文部科学大臣による認可を受けた大学から順次会社を設立するとともに、研究成果の事業化を目的とした出資事業が開始される予定。 なお、具体的な取組は、本年度から開始されており、現段階での評価は困難である。	文部科学省調査	文部科学省
25	・ 年俸制又は混合給与対象者を、2014 年度は 6,000 人、2015 年度は 1 万人規模とすることを旨とする	— (2014 年 11 月に各大学の状況を取りまとめ予定)	N	国立大学運営費交付金において、年俸制導入促進費を創設（26 年度：24 億円）。現在、各大学において年俸制創設に向けた制度設計等を検討中であり、準備ができた大学から順次経費の支援を行う予定（2014 年 11 月に、各大学の状況を取りまとめる予定）。このため、現段階での評価は困	文部科学省調査	文部科学省

				難である。		
26	・ 2015 年度末で各大学の改革の取組への配分及びその影響を受ける運営費交付金の額を 3 ～ 4 割とすることを目指す。	－ (2014 年 10 月に取りまとめ予定)	N	26 年度予算において、国立大学の機能強化、国際研究力の強化等において競争的配分をするための経費を確保。公募・採択を経て本年秋以降配分する予定の国立大学改革強化推進補助金と合わせ、2014 年度の各大学の改革の取組への配分及びその影響を受ける運営費交付金の額を本年秋に算定して進捗状況を把握する予定。このため、現段階での評価は困難である。	文部科学省調査	文部科学省
27	・ 3 年間で 1,500 人程度の若手・外国人への常勤ポストの提示を目指す。	－ (2014 年 11 月に取りまとめ予定)	N	国立大学運営費交付金において、年俸制導入促進費を創設（26 年度：24 億円）し、国立大学教員の年俸制への切り替えを進めるとともに、国立大学改革強化推進費補助金（26 年度：138 億円）において、若手・外国人研究者に対する教育研究環境整備費（スタートアップ支援）（上記 138 億円の内数）を支援。（2014 年 11 月に取りまとめ予定） なお、上記を含めた具体的な取組は、2014 年度から開始されており、現段階での評価は困難である。	文部科学省調査	文部科学省

科学技術イノベーションの推進／世界最高の知財立国
施策群：総合科学技術会議の司令塔機能強化（戦略的イノベーション創造プログラムの推進、革新的研究開発推進プログラムの創設を含む） 研究開発法人の機能強化 研究支援人材のための資金確保

整理 No.	KPI	最新の数値	KPI の進捗	KPI の進捗の詳細	KPI の出典	主担当省庁
33	・イノベーション（技術力）世界ランキングを、5 年以内（2017 年度末まで）に世界第 1 位に	第 4 位（2014～2015 年）	A	目標達成時期が 2017 年度末で、目標達成期間が 5 年であるところ、2014～2015 年は、2013～2014 年から順位を 1 位上げて第 4 位となり、KPI 達成のため現時点で必要な値となった。	世界経済フォーラム国際競争力ランキング (WEF The Global Competitiveness Report)	内閣府

科学技術イノベーションの推進／世界最高の知財立国
施策群：官・民の研究開発投資の強化

整理 No.	KPI	最新の数値	KPI の進捗	KPI の進捗の詳細	KPI の出典	主担当省庁
33 (再掲)	・イノベーション（技術力）世界ランキングを、5 年以内(2017 年度末まで)に世界第 1 位に	第 4 位（2014～2015 年）	A	目標達成時期が 2017 年度末で、目標達成期間が 5 年であるところ、2014～2015 年は、2013～2014 年から順位を 1 位上げて第 4 位となり、KPI 達成のため現時点で必要な値となった。	世界経済フォーラム国際競争力ランキング (WEF The Global Competitiveness Report)	内閣府
34	・官民合わせた研究開発投資の対 GDP 比率を、5 年以内に 4 %へ	3.65%（平成 24 年度実績）	N	本年 12 月頃に平成 25 年度の数値が得られる予定であり、現段階での進捗把握は困難。	総務省統計局「e-stat」科学技術研究調査 第 3 表 研究主体、組織、支出源、支出別内部使用研究費（支出額）	内閣府

科学技術イノベーションの推進／世界最高の知財立国
施策群：イノベーション・ナショナルシステムの構築

整理 No.	KPI	最新の数値	KPI の進捗	KPI の進捗の詳細	KPI の出典	主担当省庁
33 (再掲)	・イノベーション（技術力）世界ランキングを、5 年以内（2017 年度末まで）に世界第 1 位に	第 4 位（2014～2015 年）	A	目標達成時期が 2017 年度末で、目標達成期間が 5 年であるところ、2014～2015 年は、2013～2014 年から順位を 1 位上げて第 4 位となり、KPI 達成のため現時点で必要な値となった。	世界経済フォーラム国際競争力ランキング (WEF The Global Competitiveness Report)	内閣府
35	・大学又は研究開発法人と企業との大型共同研究の件数を 5 年後（2018 年度末）に 30%増	507 件（2012 年度）	N	本年 12 月頃に 2013 年度の数値が得られる予定であり、現段階での進捗把握は困難。産学連携等実施状況調査の調査対象は大学等であり、研究開発法人は今後ともに対象外であることから、研究開発法人の共同研究件数の調査方法については、今後内閣府において検討する予定。	文部科学省「大学等における産学連携等実施状況について」 ※民間企業との共同研究の受入規模別実施件数内訳より、1,000 万円以上の件数を計上 ※調査対象は、国公私立大学（短期	内閣府

					大学を含む)、国 公立高等専門 学校、大学共同利 用機関	
--	--	--	--	--	---------------------------------------	--

科学技術イノベーションの推進／世界最高の知財立国
施策群：知的財産戦略標準化戦略の強化

整理 No.	KPI	最新の数値	KPI の進捗	KPI の進捗の詳細	KPI の出典	主担当省庁
33 (再掲)	・イノベーション（技術力）世界ランキングを、5 年以内（2017 年度末まで）に世界第 1 位に	第 4 位（2014～2015 年）	A	目標達成時期が 2017 年度末で、目標達成期間が 5 年であるところ、2014～2015 年は、2013～2014 年から順位を 1 位上げて第 4 位となり、KPI 達成のため現時点で必要な値となった。	世界経済フォーラム国際競争力ランキング (WEF The Global Competitiveness Report)	内閣府
36	・特許の権利化までの期間を、2015 年度中に 36 か月以内とする	36 か月以内の割合は 93.0% (2014 年 3 月)	A	2012 年 12 月時点では 36 か月以内の割合は 80.9%であったところ、2013 年度においては 93.0%まで改善しており、順調に推移している。	特許庁調べ	経済産業省
37	・今後 10 年間（2023 年まで）で、権利化までの期間を半減させ、平均 14 月とする	平均 18.8 月 (2013 年度)	N	本 KPI は『『日本再興戦略』改訂 2014』において新たに設けられた KPI であるが、来年 5 月頃に 2014 年度における KPI の数値を得られる予定。	特許庁調べ	経済産業省
38	・国際標準化機関における幹事国引受件数を、2015 年末までに世界第 3 位に入る水準（95 件）に増やす	94 件（2013 年末）	A	目標達成時期が 2015 年末で、目標達成期間が 3 年であるところ、2013 年末の時点で 1 年が経過。国際標準化機関における幹事国引受件数は 90 件から 94 件まで増加しており、KPI 達成のため現時点で必要な値である 92 件を上回った。	経済産業省調べ	経済産業省